様式３(2020.06改)

作成日　令和　3年　12月　　8日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390100267
事業所名	グループホーム咲花唐山

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入し、回覧板を通じて地域の一員として交流している。週1回定期的に施設外周の清掃活動をして、地域貢献に繋げ良好な関係性を築いている。地域住民からの介護相談や入居の問い合わせがあり、パンフレットを渡したり時間を取り介護サービスについて丁寧に説明している。 コロナ感染対策で、今年度は地域イベント、子供会行事、ボランティアの訪問等は見合わせている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	推進会議は年6回定期的に開催している。今年度はコロナ感染対策で書面のやり取りで実施し、いきいき支援センター、訪問歯科（知見者）、近隣住民には議事録をFAX等で周知し、運営の実情を伝え協働関係を継続している。議事録はホーム入り口に設置し、来訪者が自由に閲覧できるようにしている。 主に運営報告を中心に施設内の取り組みを周知し、意見や要望はサービス反映できる体制を整えている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	区役所福祉課や生活保護課とは何でも相談できる関係性を築き、直接出向き運営の実情を伝え協働関係を深めている。認知症基礎研修や実践者研修、リモート研修等、市町村主催の研修へ参加し、社内研修に取り入れサービス向上へ繋げている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族とは電話やメールで近況を報告し、意見や要望は職員で話し合い、サービス改善に努めている。お便りの代わりにホームページで日常の様子や活動内容を周知し、家族の安心に繋げている。家族からの面会の要望があり、感染対策を十分に図り居室で面会できる体制を整えた。利用者や家族の意見や要望はフロアー会議で検討してサービスに反映する体制が整っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価									○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○									